

## 第2回京丹波町総合計画審議会

### 会議概要

日時 平成30年2月23日(金) 午後1時30分～4時30分  
場所 京丹波町役場 議場  
欠席 野間委員

#### 1 開会

#### 2 開会あいさつ

中西会長

太田町長

#### 3 委員の交代及び部会編成について

<資料1～3 ページ>

※条例に基づく選出(推薦)団体の委員交代等に伴うもの。

- ・町議会議員常任委員会構成の変更
- ・教育委員会委員構成の変更
- ・新委員より自己紹介

<資料3 ページ>

※部会編成については、前任の委員と同じ部会に参加いただきたく、承認願う(全員承認)

※総務文教部会は、部会長が委員交代により不在であるので、後の部会で選出

- ・部会委員の互選により、梅原好範委員を選出。

<資料4 ページ>

※総合計画及び創生戦略の計画期間、推進体制の考え方について、事務局より説明。

- ①「総合計画 基本構想・基本計画・実施計画」の期間等
- ②「創生戦略・人口ビジョン」は、東京一極集中の是正や人口減少対策に特化。本町においては、第二次総合計画と関連づけて27年度に策定(5か年)
- ③総合計画審議会の位置付け。地方創生推進有識者会議を兼ねることで、一体的な事業評価や進捗管理を行う。
- ④総合計画委員会は内部委員会として設置し、審議会への資料作成や、意見を踏まえた検討を行う。地方創生推進本部を兼ねる。
- ⑤本審議会では、5月ごろに「創生戦略の事業評価」、2月ごろに「第二次総合計画の進捗管理」等を行う予定。

⇒ 委員より特に質疑なし。

#### 4 協議事項

- 第二次京丹波町総合計画実施計画の進捗状況について<別添資料>

※事務局より実施計画資料の記載内容説明。

- ①本計画については、翌年度を含む3ヵ年の事業を計画するもの（30年度版を29年度に策定）
- ②この第二次総合計画から様式を変更。基本計画期間（6年間）が終了する段階で、事業評価シートとしても活用することとしている。
- ③目標指標は、「基本方針・施策分野」ごとの指標を定めている。「施策方向」ごとに記載しているものではない。実績数値は、単年目標は「/年」、それ以外は6ヵ年の累計の数値を表記。
- ④事業名は、予算事業名を記載。
- ⑤原則、一般行政事務経費に係る事業は記載していない（例：窓口、会計や議会などの経費）。ただし、目標指標に関連する事業が含まれている場合は記載することもある。（例：商工一般経費：わちスマイル便等）
- ⑥事業には【再掲】表記をしているものがある（例：9頁・34頁。畜産クラスター事業）予算事業の中で、複数の施策方向にまたがる事業もあるため。基本的には施策体系の早い段階で記載することとしており、最初に記載した以降は【再掲】として表記。したがって、予算額等は基本的に同額。（担当者によって積算が異なることが予測され、事務が煩雑になるのを防ぐため）
- ⑦予算額は、3月補正までを含む。決算額は見込み額。繰越するものについては、実施年度に記載している。

※本審議会においては、29年度の事業結果や30年度以降の事業計画内容について、各部会で意見をいただきたい。

⇒ 委員より特に質疑なし。

## 5 次回の審議会について（事務連絡等）

※概ねの予定として、京丹波町創生戦略の29年度事業評価を平成30年5月中下旬にお世話になりたい。また、別途審議いただく事項が発生した場合は、別途連絡する。

※審議会委員報酬の支払について、継続委員は前回同様の口座に、新委員は机上調書に記載いただき、3月2日までに返送いただく旨依頼。

## 6 閉会

※全体会の終了あいさつ 山本副会長